保存版

警戒レベル 1 相当

台風や前線が発生

いなくても、 上流で雨が降れば

自分がいるところで降って

のマイタイムライン

台風予報 大雨注意報

5~3日前

洪水注意報

大雨警報 洪水警報 暴風警報 警戒レベル 名相当

川の水は増えてくるよ

台風や前線が近づいて 雨や風が だんだん強くなる

お出かけが大変に!



避難判断水位到達 土砂災害危険度が警戒(赤)に到達

おそれ

# 高齢者等避難

大災行政無線 高齡者等避難 n発令を知る

川の水位 気象庁 キキクル

川の防災情報

警戒レベルろ

中小河川も含めた 川の氾濫と土砂災害 の危険予報

急速に 悪化の 氾濫危険水位到達 おそれ 土砂災害警戒情報 記録的短時間大雨情報

全員避難

川の水があふれる前に 危険な場所からは逃げなきゃ!

警戒レベル 4 相当

### 緊急安全確保 警戒レベル 5 相当

土砂災害が発生 氾濫が発生 顕著な大雨に 関する情報

緊急安全確保 近隣の建物の上階へ移動

(線状降水帯情報 警戒レベル4相当以上のとき発表)

土砂災害は局地的な場合も。 避難情報がなくても早めに避難

調べる

□ 避難先、避難手段の再確認

備え例

□ 台風の今後の進路など

(テレビ・インターネット等)

□ 家族と連絡を取りあう

(避難が必要になる親など)

□ 介護で手伝ってもらう人

□雨や川の様子に注意

私は

調べる

連絡

に相談

家族・自分の備え

□ 1週間分の薬を

□ 携帯電話·充電器

□ ガソリンは満タンに

□ ペットに必要なもの

□ 家の周りに飛ばされ

□ 水のうや土のう

病院へ取りに行く

□ 避難先に持っていくもの

ポータブル電源の充電

□ 家具が浮かないよう固定

そうなものはないか

□ 用水路の確認やそうじ

私の(家族の)そなえ

のタイミングで避難します!

避難先(場所・電話)

□ 通行止め情報 □ アンダーパスの場所

□ 雨や川の様子に注意 (テレビ・インターネット等)

□長引く雨に注意

家族・自分の備え

□ 避難しやすい服装に

□ 暗くなる前に出発

□ 自宅で寝る場合は上の階で (がけ等とは反対の部屋に)

(竜巻は建物中心部で窓のない部屋に)

危険な場所から全員避難

□ 安全な場所へ避難を開始 土砂災害は急速に悪化すること があるので、早めの行動を

> 前のページで 繰り返し確認して 考えてみよう!

できることが減ってきます。 より身を守れる方法を。

近所の建物の上の階に移動など この段階より前に安全な場所に! 防災ガイドブック改訂版

# **豪雨時** SECULTATION OF THE PROPERTY OF 壁難情報C みなさんのとるべき行動

一緒に保管!

前線や台風がもたらす大雨によって各地で洪水や土砂災害が発生し、尊い命が失われています。 みなさんの意識と行動により、自分と大切な人の命を守りましょう。

レベルー

緊急安全確保

すでに災害が発生・ 切迫している状況

命の危険 直ちに安全確保!

立ち退き避難がかえって危険な状態。 がけと反対の上の階や近所の建物の上の階で 身の安全を確保してください。



0

警戒レベル4「避難指示」 で必ず避難

豪雨時の屋外移動は危険です。 車の移動も気をつけましょう。

警戒レベル5緊急安全確保の発令を待ってはいけません!

警戒

危険な場所にいる 全員が避難

避難指示

土砂災害警戒情報 災害の おそれ 氾濫危険情報 高 (気象庁等が発表)

必ず

危険な場所から避難



避難指示に一本化されました(令和3年より)

警戒レベル4避難指示は、立ち退き避難に必要な時間や 日没時間等を考慮して発令される情報で、このタイミング で危険な場所から避難する必要があります。

気に進む場

合も

高齢者

妊婦・乳幼児連れ

支援が必要な方も

ここで避難

必ず

全員避難

警戒 レベルト

危険な場所にいる 避難に時間を要する 方は避難開始

警戒

を確認

警戒

レベル

レベル

自らの避難行動

(市が発令)

気象状況

悪 化

災害の おそれ

洪水警報 氾濫警戒情報 (気象庁等が発表)

大雨注意報

洪水注意報

(気象庁が発表)

氾濫注意情報

発行 能美市総務部危機管理課

危険な場所から避難



高齢者 支援が必要 妊娠中 乳幼児連れ

避難に時間を要する方は避難しましょう **高齢者**だけの情報ではありません

警戒レベル 3 は、高齢者等以外の人も必要に応じお出か けなどの用事を見合わせたり、避難の準備をしたり、危険 を感じたら自主的に避難するタイミングです。

避難をちゅうちょさせる 「あるある」

周りが避難 介助する していない 人が必要

医療的サア

感染症が 酒业

脇場の

反対

ふだんから避難の イメージを想定しておきましょう

がけと反対の上の階に移動

災害への心構えを 高める

今後気象状況悪化のおそれ

早期注意情報

(気象庁が発表)

監修:あんどうりす デザイン:エムラヤスコ 著作権は発行元にあります。出典を記載し、改変せず、非営利目的であれば自由にコピー出来ます。

# 平常時にハザードマップを確認して避難行動判定フローであなたの避難行動を確認しましょう

# ハザードマップを確認!

危険な場所 を知る

ハザードマップは浸水や土砂災害が発生する恐れの高い区域を着色した地図です。 着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。

# 「色が塗られている」場所はここをチェック!



感染症対策グッズをプラス! 持ち出し袋の再点検を

Pal

携帯トイレ 使い捨て

コロナウイルス 感染症対策

洪水・土砂災害ハザードマップ

アルコール 濃度70%以上95% 以下のエタノール。 アルコール対応 スプレーボトルに



赤ちゃんのおしりふき コロナ対策としては アルコールあり等 がよい。



石鹸・ハンドソープ 人数分小分けする。



MOD JES

大中小といくつか サイズがあるとよい。



準備のポイント

持ち物は最小限・両手を自由に

非常用持ち出し袋が避難の妨げにならないよう、 持ち物は最小限にして、背中に背負うなど、 両手が自由に使えるようにしておきます。

土砂災害

土砂災害

警戒区域

特別警戒区域

食料品はローリングストック法

日常的に食べて買い足す備蓄方法で備えておくと、 いざという時、賞味期限切れで困ることがなく安心です。

車は荷物を多く積めますが、歩いての避難が難しくなっ ている場合は、車での避難も危険になります。 夜間の避難は危険になるので車でも早めに避難を。

ハザードマップで自分の家の ある場所を確認。印をつけてみよう!



家がある場所に色が塗られている

いいえ

色が塗られていなくても、周りと比べて低い土地や 崖のそばなどにお住いの方、または不安に感じる方 は、市からの避難情報を参考に避難してください。

災害の危険がある場所ですので 安全な場所への避難(立ち退き避難)が必要です。

土砂災害は局地的な場合も。避難情報がなくても早めに避難

洪水

ご自身または一緒に避難する方の 避難に時間がかかりますか?

はい

身を寄せられる親戚や知人はいますか?

安全な場所に住んでいて

はい

高齢者 支援が必要 妊娠中 乳幼児連れ

いいえ

### 避難とは「難」を「避」けること!

避難所以外にも避難先の選択肢があります

# 安全な親戚宅・知人宅への立ち退き避難

避難生活で必要になるものは、

あらかじめ親戚宅などで備蓄してもらうと移動の荷物が少なくてすみます。 ※ハザードマップで安全かどうかを確認しましょう



で予定!

備蓄をお願し



通常の宿泊料が必要です。事前に予約・確認しましょう。 日用品はホテルや現地で調達できる場合もあります。 ペット対応やバリアフリーの施設などを旅にでかけるつもりで あらかじめ候補をだしておきます。

※ハザードマップで安全かどうかを確認しましょう

# 行政が指定した避難所への立ち退き避難

●水・食料●マスク●消毒液●体温計●スリッパ等



以下の「3つの条件」が確認できれば、

浸水の危険があっても自宅にとどまり安全を確保することも可能です。

### 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない



入っていると流速が速い ため木造家屋は倒壊 するおそれがあります

入っていると地面が削られマンションで あっても建物ごと崩落するおそれがあります



### 浸水深より居室は高い

00 3~4階 5~10m未満 3~5m未満 0.5~3m未満 1階床下 0.5m未満

いいえ

水・食料などの備えが 十分でないと…

水が引くまで我慢でき

水が引くまで我慢 でき、備えが十分



なるほか、電気、ガス、水道、 トイレ等の使用ができなく なるおそれがあります。

避難先候補・連絡先・電話等

安全な場所に住んでいて 身を寄せられる親戚や知人はいますか?

はい

# 警戒レベル4 避難指示

が出たら、安全な親戚宅や知人宅 に避難しましょう。

(日頃から相談しておきましょう)



# 警戒レベル4 避難指示

が出たら、市が開設した避難所 に避難しましょう。

# (ホテル等に宿泊するのも避難です)

# 警戒レベル3 高齢者等避難

が出たら、安全な親戚宅や知人宅

に避難しましょう。

(日頃から相談しておきましょう)



はい

# 警戒レベル3 高齢者等避難

いいえ

が出たら、市が開設した避難所 に避難しましょう。

(ホテル等に宿泊するのも避難です)



